

新型コロナウイルスの感染防止に 卸連合会の会員企業が尽力



集団感染が判明した大型クルーズ船
「ダイヤモンド・プリンセス」

新型コロナウイルスの感染防止に向け、卸連合会や会員企業が厚労省から要請を受けた物資の緊急配送に奔走しました。

1月27日から2月10日までの間に、厚労省医政局経済課から緊急配送の要請を受け、卸連合会を中心に対応しました。中国・武漢市から政府のチャーター機で帰国した邦人が一時的に滞在している施設や、新型コロナウイルスの集団感染が判明した大型クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」などに物資を緊急配送しました。

具体的には、邦人の受け入れ施設用に消毒液を、大型クルーズ船用に乗客らが服用中の医薬品や衛生資材（紙おむつ、尿漏れパッド、入れ歯安定剤、歯磨き粉、生理用品）を届け、さらに大衆薬卸協議会を中心に、うがい薬やアルコール除菌シート、除菌スプレーの配送を行いました。

厚労省の当日緊急配送の要請に対して、数時間後には各物流センターから現地への配送を完了したと



会員企業が届けた医薬品や衛生資材を
仕分けする医師や薬剤師

報告がありました。

全国各地でも新型コロナウイルスの感染拡大に伴って、各都道府県衛生主管部（局）から、会員企業に対して、今も緊急配送の依頼があります。医薬品卸企業は患者のために薬を届けるという使命感を持って尽力しているところです。